

越冬期の調査から

調査に参加された方に感謝します

この冬の特徴は何といっても、ウソ・ヒガラ・キクイタダキ・マヒワが各地でたくさん見られたこと。典型的なアカウソも多く見られ、これらの鳥は日本の山から下りてきたのではなく、北の国からの来訪者と考えられています。また、シメが多かったことも特筆にあたると思います。今回は日ごろあまり見られない上記4種の記録を丘陵地から下町へと並べてみました〔◇印〕。鳥信・探鳥会記録も併せてごらんください。
《写真1～5は裏表紙・特集をごらんください》

◇野山北公園（武蔵村山市）高橋徳幸

キクイタダキ：冬の間ずっとふつうに見られた。〔写真1〕

ヒガラ：1月最大7羽〔写真3〕

ウソ：雌雄数羽が越冬していた〔写真2〕

◇多摩川・拝島橋上流（昭島市）高橋徳幸

マヒワ：11月に、確認できただけで122羽でもっといたと思われる

◇落合川（東久留米市）瀬藤光子

キクイタダキ：2月12日1羽

マヒワ：11月2日40羽±；当地でのこのような群れで見るのは初めて。

◇和田堀公園・善福寺川緑地（杉並区）武田和夫

午前8時30分～11時の間で、5～10分・同一場所で観察の一例

キクイタダキ：11月8日～12月13日最大3羽；御供米橋近（アカマツに）

ヒガラ：12月9・12日5羽+；大宮八幡宮弓道場近く（アカマツ・サワラに）〔写真3〕

マヒワ：2月17日～3月15日40羽+；白山前橋際・はらっぱ広場（アキニレの実を食べていた）〔写真4〕

◇自然教育園（港区）自然教育園・野鳥調査会

キクイタダキ：1月12日・3月9日数羽；針葉樹の枝先で採食するのを確認。

ヒガラ：3月9日3羽；4月上旬には複数か所で囀りが聞けた。

ウソ：11月10日1雄雌・1月12日3羽；ムラサキシキブの実を食べていた。

◇水元公園（葛飾区）佐藤栄美子

ウソ：11月4日7羽の群れ；ポプラ並木。この群れは3月になっても滞在〔写真5〕

水元公園では、マヒワの群れ、キクイタダキ数羽も3月までいた。

●浮間公園・浮間が池（北区・板橋区）1月16日 長岡信也

〈水鳥類〉カルガモ15、ヒドリガモ39、オナガガモ65、ハシビロガモ2、ホシハジロ17、キンクロハジロ78、カイツブリ1、カウウ7、ゴイサギ1、ダイサギ1、アオサギ2、バン4、オオバン3、ユリカモメ35

●落合川（東久留米市）1月3日 東久留米自然友の会

〈水鳥類〉カウウ2、ダイサギ1、コサギ14、アオサギ2、カルガモ121、ヒドリガモ49、オナガガモ26、バン1

その他、下記の方々から舎人公園、石神井公園、善福寺公園、多摩川・石神井川・神田川などからも報告をいただきました。

【調査報告者・協力者】川内 博・桂子、小林博美、府中野鳥クラブ（堅山総二、松浦美津子、青木和子、菊地有子、島田妙子、古山敏雄、前田（善）、田中香代子、影山昇、大室清、加藤政美、大澤邦男、望月靖夫）、西村真一、谷口高司・りつこ、真隅素子、山西肇・成子〔敬称略〕
（文責・川内博）



ウソ雄 1月13日 都立浅間山公園 撮影/岩館信也氏